

日本初のセキュリティ国際会議CODE BLUE 事前登録は1,000人を突破 急遽11/8 17:00まで事前登録を延長

コンテストエリアは無料開放(要事前登録)
トレーニングリスト・講演リスト紹介

CODE BLUE実行委員会は10月17日、サイバーセキュリティに特化した日本発の国際会議 CODE BLUE(2017年11月7日-10日開催、於:東京・新宿)の事前参加登録が1,000人を突破し、未だ問い合わせが多いため、11/8まで延長する事を発表しました。事前参加登録は公式HPより受付中です。

【CODE BLUE 公式サイト:登録ページ】<https://codeblue.jp/2017/registration/>

■6種類のコンテスト

- 1) Practical CAN bus hacking(応募多数のため登録を締め切りました)
- 2) Hack2Win(当日会場にて受付、事前登録不要)
- 3) CODE BLUE CTF(オンサイト登録は終了、オンライン参加は登録受付中<https://score.ctf.codeblue.jp/>)
- 4) 攻殻CTF(応募多数のため登録を締め切りました)
- 5) ICS CTF(登録受付中)
- 6) F-Secure RDS Hacking Challenge(当日会場にて受付、事前登録不要)

詳細はこちら><https://codeblue.jp/2017/contents/contests.html>

■2種類のトレーニング

- 1) セキュリティ Devops トレーニング by Alex Radocea & Philip Olausson
2017年11月7-8日開催(受付終了)
- 2) 高度JTAGとChip off フォレンジック by Captain Kelvin(Forensics Ninja)
2017年11月8日開催(完売)

詳細はこちら><https://codeblue.jp/2017/contents/training.html>

■全公演プログラム

<Dav0サイバー犯罪対策トラック>

- 10:00 アルファベイ・マーケット - サイバー犯罪主導者を振り返る by クリスティ・クイン
- 10:40 ロシア語圏のサイバー犯罪事情 by ティム・ホバック
- 11:20 サイバー脅威インテリジェンスに基づく検知指標学習とその応用 by Tsuyoshi Taniguchi
- 12:00 ランチ休憩
- 13:20 信頼できるメンバーのコミュニティ間で国境を超えて行う驚異情報の共有 by マイク・ダンブロジア, アンドリュー・ブレクサ
- 14:00 サイバー犯罪との戦い by 福本 佳成
- 14:50 サイバー恐喝作戦:ランサムウェアのビジネスモデル by Annabel Jamieson
- 15:30 ケーススタディ: 銀行強盗から学べるものは by ヨンチェン・ロー
- 16:10 サイバー犯罪における私的領域への捜査の法的諸問題 by 高橋郁夫

<Day1 Nov.9th>

- 10:00 基調講演:サイバースペースにおける国家主権 by パトリック・オキーフ

(Track1)

- 11:00 National Security and Public-Private Partnership for Cybersecurity: Strengths and Challenges by ステファノー・メーレ
- 12:00 ランチ休憩
- 13:30 産業制御システムに対するStuxnet以来最大の脅威 by アントン・チェレパノフ, ロバート・リボヴスキー
- 14:30 アルファベイ・マーケット - とあるサイバー犯罪先導者のポストモダン by クリスティ・クイン
- 15:30 休憩
- 16:00 日本を狙うAPT攻撃の全体像 - APT攻撃インシデントSTIXデータベース by 久保 啓司, 添田 洋司
- 17:00 攻撃者の行動を追跡せよ - 行動パターンに基づく横断的侵害の把握と調査 - by 朝長 秀誠, 六田 佳祐

(Track2)

- 11:00 Step-Oriented Programming による任意コード実行の可能性 by 坂井 弘亮
- 12:00 ランチ休憩
- 13:30 SSRFの新時代 - 有名プログラミング言語内のURLパーサーを攻撃! by オレンジ・サイ
- 14:30 HTTP/2 クライアントのパッシブ・フィンガープリンティング by オリー・シガール
- 15:30 休憩
- 16:00 マン・イン・ザ・NFC by ハオチー・シャン
- 17:00 事例から考える脆弱性と法 by 橋本 早記, 武田 真之

<Day2 Nov.10th>

(Track1)

- 10:00 “商用ホワイトボックス暗号方式” に対する “鍵回復攻撃” by アン・サンファン
- 11:00 LG 対 Samsung スマートスマートテレビのトラッキング機能対決 by イ・サンミン
- 12:00 ランチ休憩
- 13:30 インサイドShell:.NETハッキング技術を応用したPowerShell可視性の向上 by 丹田 賢
- 14:30 国産IT資産管理ソフトウェアの(イン)セキュリティ by 西村 宗晃
- 15:30 休憩
- 16:00 Take a Jailbreak -Stunning Guards for iOS Jailbreak- by 大塚馨

(Track2)

- 10:00 大義のために: 趣味と実益のためのVMware PRCインターフェースの活用 by アブドゥル・アジズ・ハリリ, ジャシエル・スペルマン, ブライアン・ゴーレンク

11:00 Fun and Practice for exercising your ARM(64) by ジャック・タン, ムーニー・リー
12:00 ランチ休憩
13:30 Androsia:一歩先のメモリ内Androidアプリケーションデータの保護 by サミット・アンワル
14:30 Androidカーネルに存在する特異なUse-after-freeバグの 익스프로イト手法 by ディ・シェン
15:30 休憩
16:00 Trueseeing: Effective Dataflow Analysis over Dalvik Opcodes - by 吉村 孝広, 吉村 賢哉
17:00 基調講演: OSSIによる自動車の自動運転化 by ジョージ・ホッツ

詳細はこちら> <https://codeblue.jp/2017/contents/>

■協賛企業・後援団体のご紹介(順不同)

株式会社日立システムズ/パナソニック株式会社/Accenture Security/日本電気株式会社/株式会社インターネットイニシアティブ/株式会社ディアイティ/デロイトトーマツ リスクサービス株式会社/シスコシステムズ合同会社/Beyond Security/日本シノプシス合同会社/伊藤忠テクノソリューションズ株式会社/Verisign, Inc./トレンドマイクロ株式会社/三井住友海上火災保険株式会社/マクニカネットワークス株式会社/NTTデータ先端技術株式会社/SCSK株式会社/株式会社ラック/White Motion/イータス株式会社/LINE 株式会社/エフセキア株式会社/デジタルアーツ株式会社/トヨタ自動車株式会社/ナノオプト・メディア/株式会社マネーフワード/サイボウズ株式会社/NSHC PTE LTD/株式会社FFRI/グリー株式会社/新日鐵住金株式会社/KPMG FAS/株式会社サイバーエージェント/株式会社ディー・エヌ・エー/株式会社クロスワープ/楽天株式会社/株式会社マキナレコード/Microsoft

【後援団体】

(ISC)2/JNSA/日本シーサート協議会/JPCERT/CC/慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科/JC3 日本サイバー犯罪対策センター/STC普及啓発WG/九州大学サイバーセキュリティセンター/国立大学法人電気通信大学産学官連携センター/一般社団法人セキュリティ対策推進協議会/NICT サイバーセキュリティ研究所/IPA 独立行政法人情報処理推進機構/警察庁/JASPAR

【情報セキュリティ国際会議CODE BLUEについて】

世界トップクラスのサイバーセキュリティ専門家による最先端の講演と、国や言語の垣根を超えた情報交換・交流の場を提供する国際会議です。世界各国の研究者を招聘し、日本をはじめとする非英語圏にいる優れた研究者を発掘し、その研究成果を世界へと発信しています。また、24歳以下の次世代研究者の国際会議での講演や、海外の技術者との交流を促進しています。

【この件に関するお問い合わせ先】

[会社名]株式会社BLUE
[部署名]CODE BLUE PR事務局
[Email]press@codeblue.jp